

ロムダン^{*}フロアブル



日本曹達(株)農業化学品事業部 普及グループ

はじめに

ロムダンフロアブルは米国ローム・アンド・ハース社（現ダウ・ケミカル社）が開発した殺虫剤で1994年より日本国内で主としてチョウ目害虫防除剤として販売されてきました（登録番号：第18999号）。本剤の有効成分であるテブフェノジドは本年ダウ・ケミカル社より弊社に権利譲渡されることとなり、この度本剤の販売を開始することとなりました。

ここに、本剤の主要分野における特長、使用方法等について取りまとめましたので、ご使用やご指導の参考になれば幸いです。

有効成分と製剤

成分 テブフェノジド 20%
 剤型 水和剤
 性状 類白色水和性粘懸濁液体

安全性

ラット急性経口毒性 (LD₅₀) : >5,000mg/kg
 ラット急性経皮毒性 (LD₅₀) : >2,000mg/kg
 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし
 眼刺激性 ウサギ 刺激性なし
 皮膚感作性 モルモット 陰性

特長

本剤はチョウ目害虫の脱皮時に脱皮ホルモン様の作用をすることにより、これらの害虫を防除するというユニークな殺虫剤です。昆虫の脱皮は他の生物種にほとんどみられない特有の現象ですので、人畜毒性、ミツバチ・天敵類への影響が少ないことや作物に対する薬害の危険性が低く、極めて選択性の高い殺虫剤であるともいえることができます。

本稿では、茶、りんご、てんさいといった主要分野

●静岡県茶業試験場(1992)

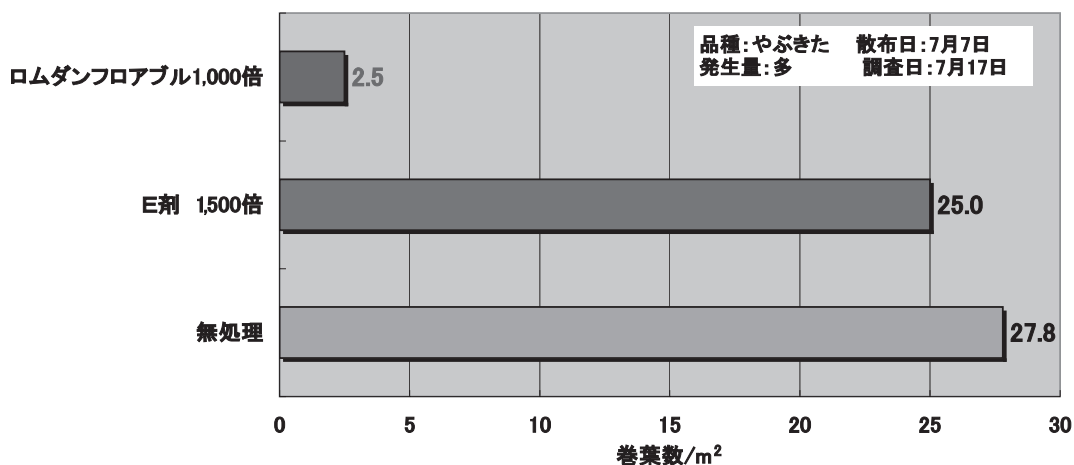


図1. ロムダンフロアブル1,000倍のチャハマキに対する効力

での試験事例、登録内容および使用上の注意を紹介したいと思います。

生物効果

ロムダンフロアブルは主に茶、りんご、てんさいといった作物に適用され、チョウ目害虫の防除剤として長年使われてきました。ここでは、それら3作物にお

ける代表的な効力試験事例を紹介したいと思います。それぞれ、図1から3は茶分野の、図4、5はりんご分野の、そして図6にはてんさいの代表的なチョウ目害虫に対する効力試験事例を紹介しています。いずれの試験事例も各種対照剤と比較して同等以上のすぐれた効果を示す結果となっており、本剤のチョウ目害虫に対する効果の高さがうかがえるものと思われます。

●高知県農業技術センター茶業試験場(1993)

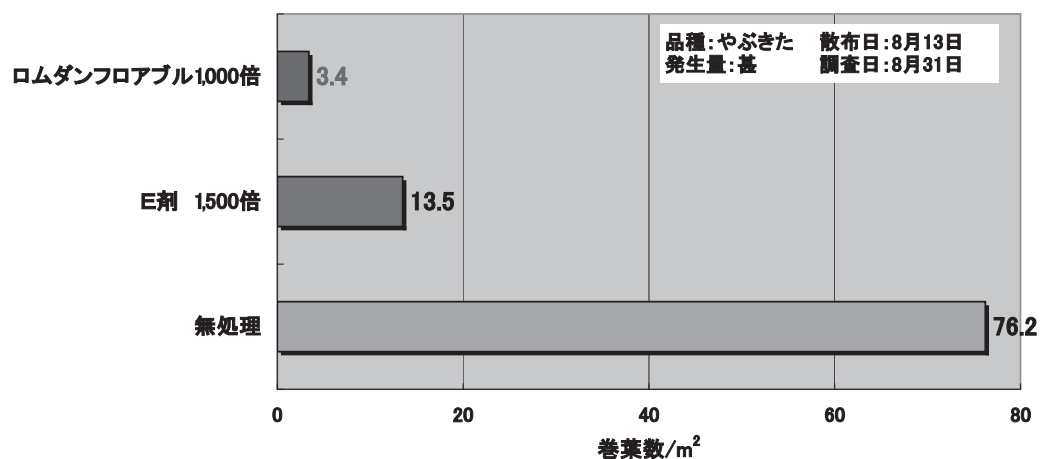


図2. ロムダンフロアブル1,000倍のチャノコカクモンハマキに対する効力

●静岡県茶業試験場(1992)

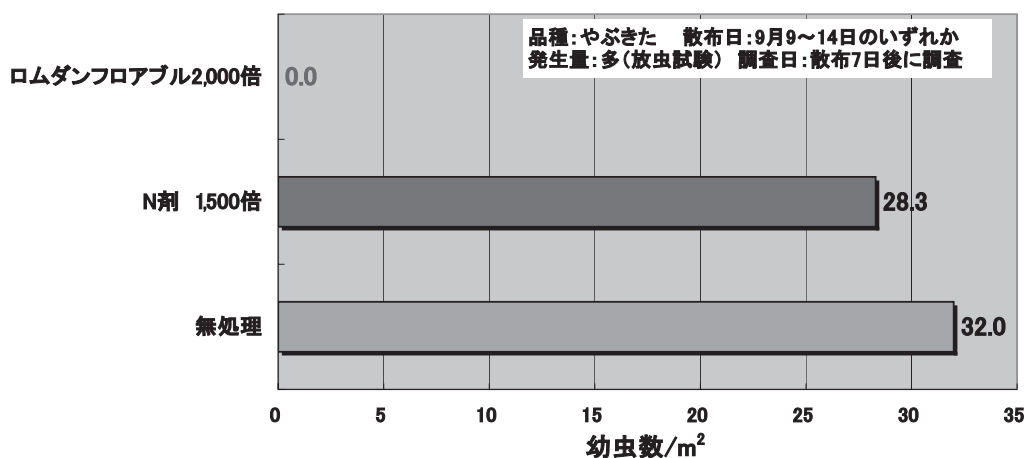


図3. ロムダンフロアブル2,000倍のヨモギエダシャクに対する効力

●青森県りんご試験場(1992)

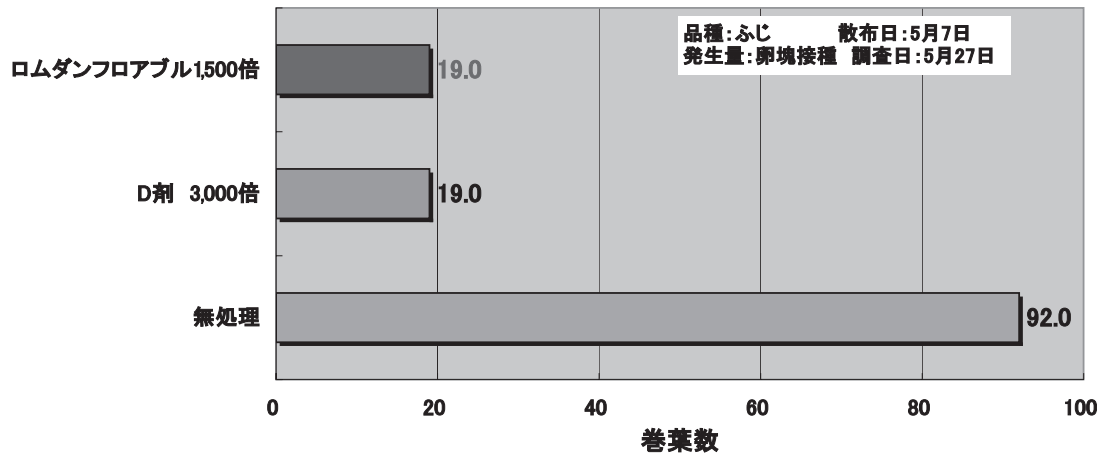


図4. ロムダンフロアブル1,500倍のミダレカクモンハマキに対する効力

●長野県果樹試験場(1991)

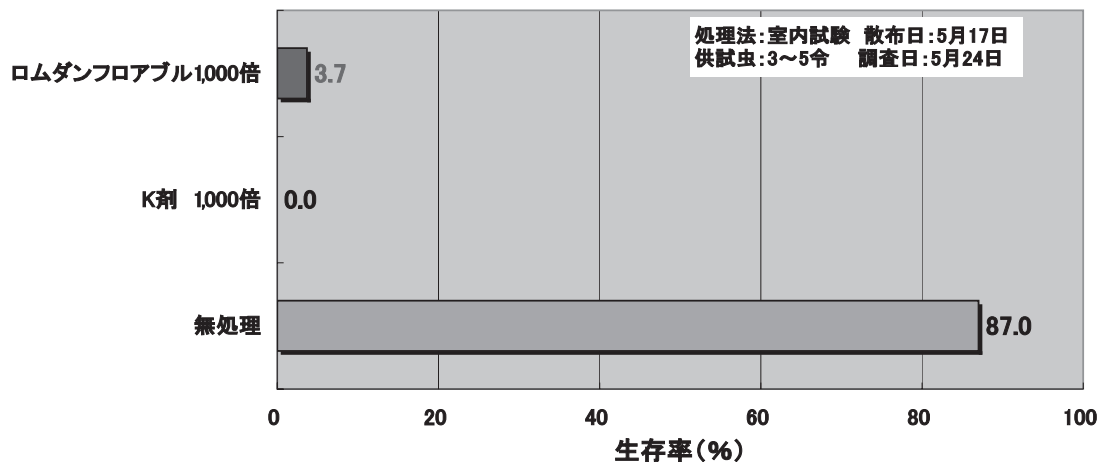


図5. ロムダンフロアブル1,500倍のリンゴコカクモンハマキに対する効力

●北海道植物防疫協会(1990)

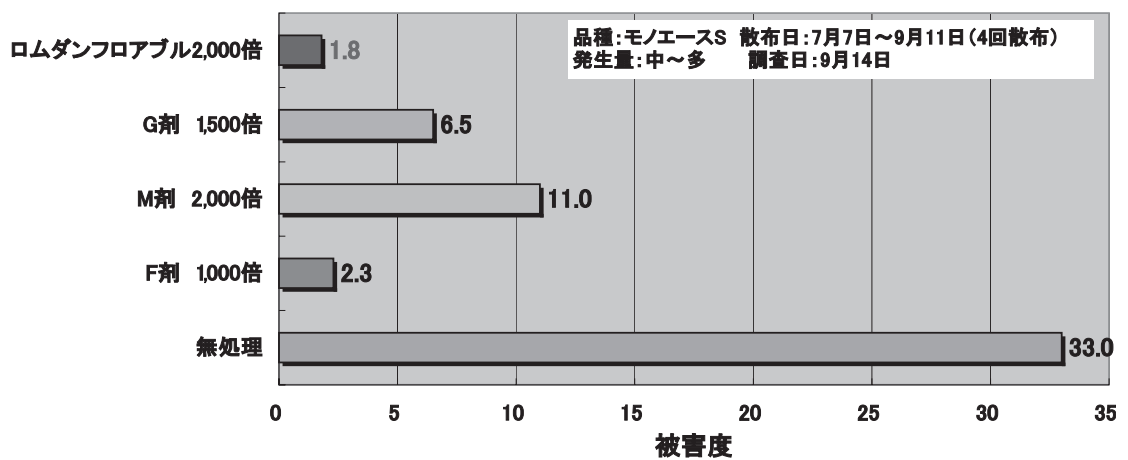


図6. ロムダンフロアブル2,000倍のヨトウムシに対する効力

登録内容と使用上の注意

ロムダンフロアブルの適用作物、適用害虫および使用方法を記載しました。(表1)

本剤は安全性の高いチョウ目害虫防除剤ですが、使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。なお、有用生物であるカイコについては、影響がありますので特にご注意下さい。

おわりに

本剤は主に茶、りんご、てんさいといった作物分野で愛用されてきた殺虫剤です。今後は果樹・園芸分野におけるチョウ目害虫の基幹防除剤として登録の拡大と普及をはかって行きたいと考えております。

最後になりましたが、本剤の開発や技術情報を提供して頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

表1 適用害虫と使用方法

※印は本剤及びテプフェノジドを含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	総使用回数※		使用 方法			
					本剤	テプフェノジド				
りんご	ハマキムシ類	1,500～3,000	200～700	収穫45日前まで	2回	2回	散布			
	ケムシ類	3,000		収穫7日前まで				3回	3回	
おうとう もも	ハマキムシ類				3回	3回				
なし	ケムシ類									
茶	チャノコカクモンハマキ チャハマキ	1,000	200～400	摘採14日前まで	2回	2回		散布		
	ヨモギエダシャク	2,000	100～300	収穫14日前まで						
てんさい	ヨトウムシ		150～300	収穫7日前まで	3回	3回				
かんしょ	ナカジロシタバ			収穫前日まで	2回	2回				
いちご	ハスモンヨトウ			収穫14日前まで	3回	3回				
だいず				収穫21日前まで	2回	2回				
そば										
宿根かすみそう カーネーション トルコギキョウ	シロイチモジヨトウ	1,000	100～300	発生初期	5回	5回				
きく	オオタバコガ ハスモンヨトウ									
つばき類	チャドクガ	2,000	－							
さくら	アメリカシロヒトリ									
マンゴー	ドクガ類 ハマキムシ類			200～700	収穫21日前まで	2回			2回	